

平成 25 年 8 月号

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」

平成 25 年 8 月 1 日(第 100 号)



7月18日～23日に市内のスペースギャラリーで開催された「夏の贈り物展」に、高橋みどりさんが所属されている「アトリエ海」のご協力により、小野澤有羽さんと山本雄三さんの作品も展示・販売されました。

最近の絵画教室は、絵画のほかにもいろいろ作っています。

Tシャツ作り



流木にペインティングしたオブジェ作り



粘土による鳩笛作り



森井美恵子さんによる昼食づくりが始まりました。

毎回好評の長岡静子さんによる昼食作り。6月にそれを見学した森井さんが、「出来るかしら？でもやってみようかな」と、7月からスタート！

写真をご覧ください、そう、大成功でした。森井さん曰く「皆さんに気を使っただき元気をもらい楽しかったです。午後のチーズケーキづくりも参加出来て良かったです」。メンバーさんたちも口々に「うまかったよー」。そして、「森井さんのあんな楽しそうな笑顔、初めて見ました」と、皆さんも嬉しそうでした。

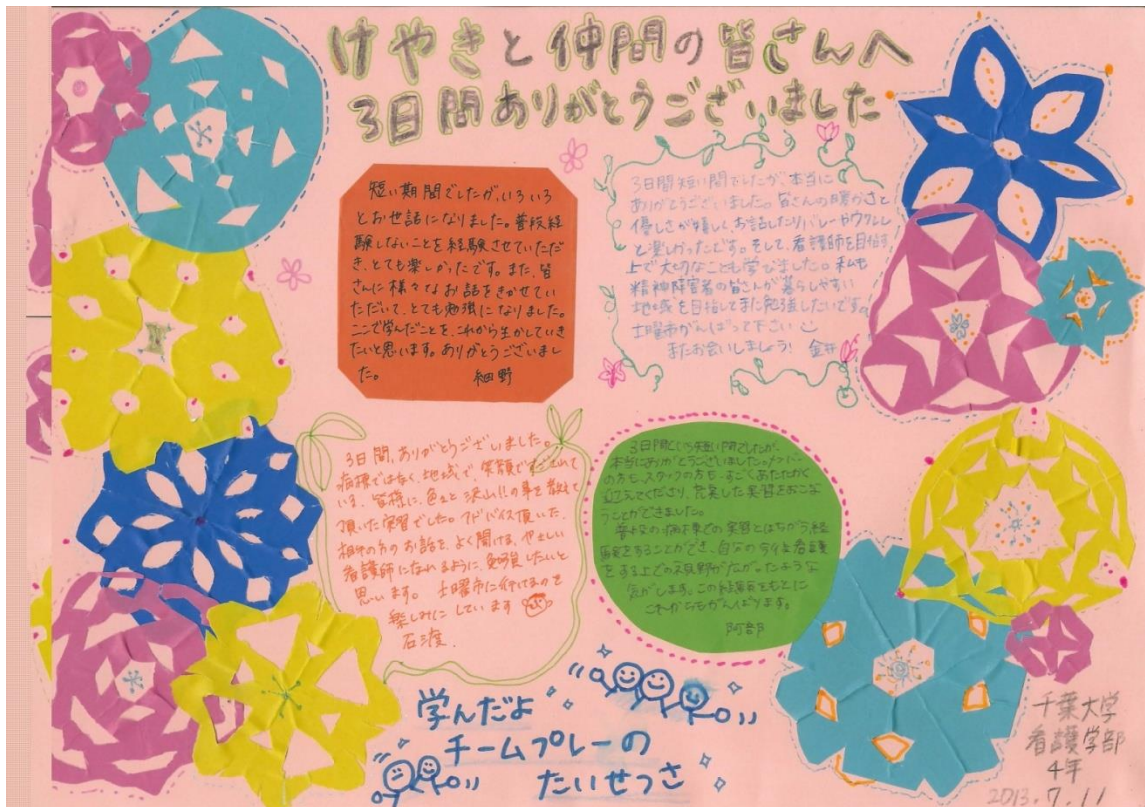
今までも家族会の方たちに、いろいろご協力いただいています、プログラムリーダーという「初めの一歩」に拍手です。



第1回はスパゲティセットを作りました。



7月9日～11日、千葉大学看護学部学生4名の実習生を迎えました。



(ソフトバレーボール、ウクレレ、チーズケーキ作り、ピアサポート、パン販売、パソコン教室)

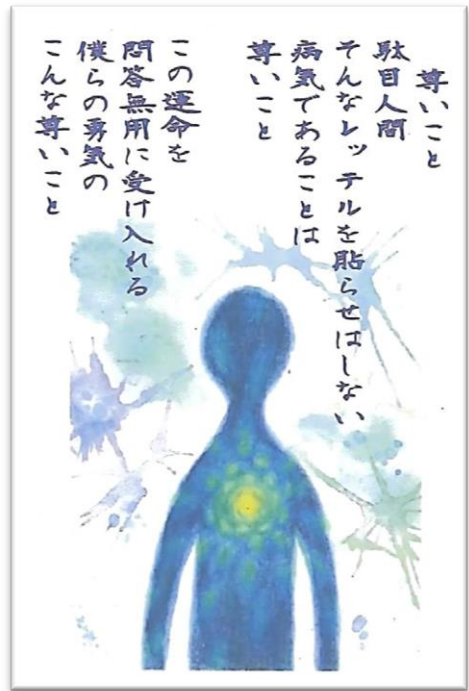
-
-
-

君たちと一緒にできてよかったよ



幻の夢 作:吉川 博

悲しくて冷たい
笛の音が聞こえる草原で
耳を澄ますと
遠いところで
笑い声が聞こえる
楽しそうだな
行ってみたいな
このさみしい心に満たされる
温かい感情が欲しいな



詩：吉川博さん 絵：小野澤有羽さん

川
柳

アイスティーいくら飲んでもまだほしい
この齡は胸のときめきさつぱりだ
口にだし笑い飛ばせよ幻聴を
妄想の深夜のメール寝不足だ
ときめいたフェイスブックの今の君